

第一百四十五回 参議院国旗及び国歌に関する特別委員会会議録第二号

平成十一年七月二十九日(木曜日)

午前十時開会

出席者は左のとおり。

理事

委員

岩崎
純三君

本日の会議に付した案件
国旗及び国歌に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

○委員長(石崎純三君) ただいまから国旗及び国歌に関する特別委員会を開かいいたします。
國旗及び国歌に関する法律案を議題といたしま
す。

○國務大臣(野中は務君)　このたび、政府から提案いたしました国旗及び国歌に関する法律案について、その提案の理由及び内容の概要を御説明申し上げます。

我が國における憲法の施行は、まさにこの年にあります。章旗及び君が代がそれぞれ国旗及び国歌として国民の間に広く定着しているところであります。そこで、政府といたしましては、このことを踏まえ、「二十一世紀を迎える」ことを一つの契機として、成文法にその根柢を明確に規定することが必要であるとの認識のもとに、この法律案を提出する

國務大臣

第一二九部 国旗及び国歌に関する特別委員会会議録第一号

卷之三

三

国旗及び国歌に関する法律案

国旗及び国歌に関する法律

(国旗)

第一条 国旗は、日章旗とする。

第二条 日章旗の制式は、別記第一のとおりとする。

(国歌)

第一条 国歌は、君が代とする。

第二条 歌詞及び樂曲は、別記第一のとおりとする。

(附則)

(施行期日)

第一条 この法律は、公布の日から施行する。

第二条 商船規則(明治三年太政官布告第五十七号)は、廃止する。

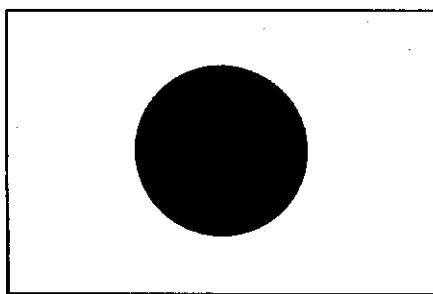
(商船規則の廃止)

第三条 日章旗の制式については、当分の間、別記第一の規定にかかわらず、寸法の割合について縦を横の十分の七とし、かつ、日章の中心の位置について旗の中心から旗竿側に横の長さの百分の一偏した位置とすることができる。

(日章旗の制式の特例)

第四条 別記第一(第一条関係)

日章旗の制式



一 寸法の割合及び日章の位置
縦 横の三分の一
直径 縦の五分の三
中心 旗の中心
二 彩色
地 白色
日章 紅色

別記第一(第一条関係)

君が代の歌詞及び樂曲

歌詞

君が代は

千代に八千代に

さざれ石の

いわおとなりて

こけのむすまで

二 樂曲

古林 広守 作曲

きみが一 よーは ちよにー やちよに
さざれ いしの いわおとなりて
こけの むーす まーで